

令和3年3月3日
電気科2学年

第23回「エネルギー利用」技術作品コンテストで入賞しました。

一般社団法人 日本産業技術教育学会が主催する、「第23回「エネルギー利用」技術作品コンテスト」に作品を3作品応募いたしました。

「エネルギー利用」技術作品コンテストとは、日本産業技術教育学会様が、ものづくりや情報を含む技術教育に関わる小・中・高等学校・高専・大学等の教員や企業等の関係者から構成され、毎年「エネルギー利用」技術作品コンテスト（略称：エネコン）を主催しております。このコンテストは、児童・生徒のみなさんが技術的な視点を持って自発的に「ものづくり」に取り組める環境(機会)を提供すること、ならびに技術(ものづくり)教育に関する国民的理解の浸透を図ることを目的として行われるコンテストです。具体的には、技術の活用に重要であるエネルギーの利用を主テーマとして、各種エネルギー源を利用した作品（プログラムによる計測や制御の利用も含む）について、製作目的や機能、製作時に用いた材料や加工法(精度)、機構や力学的な知識、創意・工夫などの観点から総合的に評価が行われます。

本校の作品3作品中、1作品が一次審査を通過し、二次審査の結果、今回のコンテストの最高賞である「日本産業技術教育学会会長賞」を受賞しました。

受賞生徒： 電気科2年 萩原大輝



2月20日 Zoom による表彰式が行われました。



表彰状と盾が届き、校長先生から授与されました。



左の写真は
「エネルギー利用」技術作品コンテスト
高校生技術・アイデアコンテスト全国大会
の入賞者です。